

### 3. 標茶町上流部の河床低下対策

#### 3-1 河床低下の現状と問題点

##### (1) 河床低下の著しい区間と低下状況

釧路川上流の KP46～73 付近は河床低下が著しく進行しています。

特に KP63～71 区間の低下量は顕著であり、現在においても河床低下が進行している状況にあります。

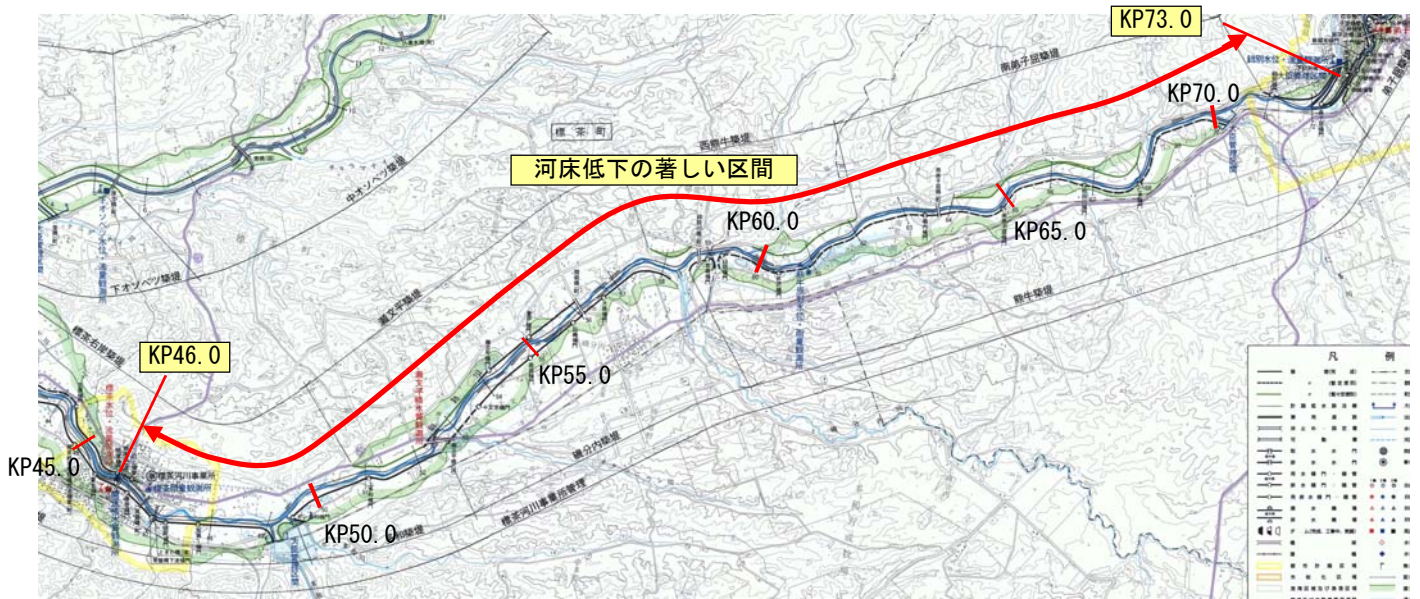


図 2-8 河床低下区間 (釧路開発建設部 釧路川上流管内図(H15)より)

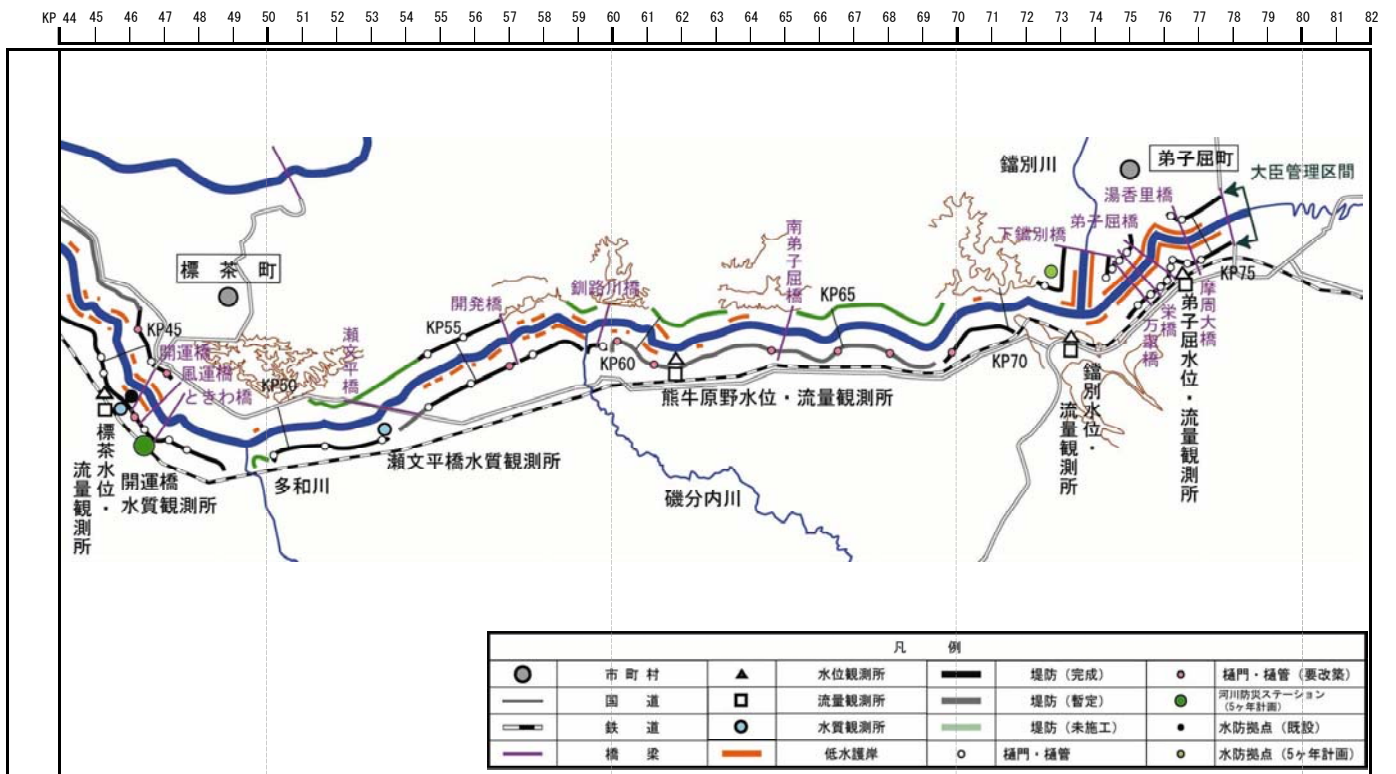


図 2-9 河床低下区間の現況概略図(護岸・堤防状況・樋門管等)

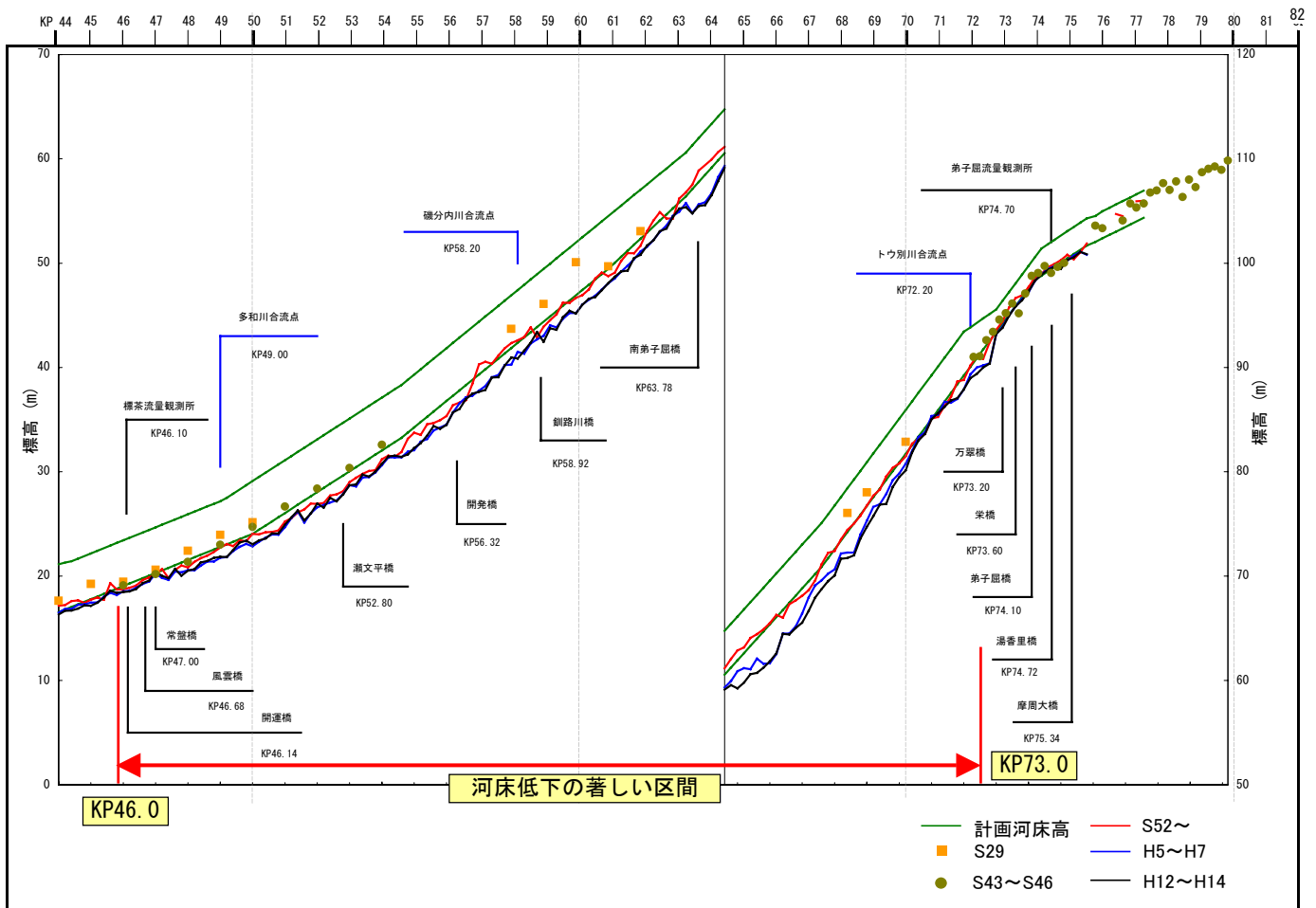


図 2-10 河床低下区間の経年変化縦断図(平均河床高)

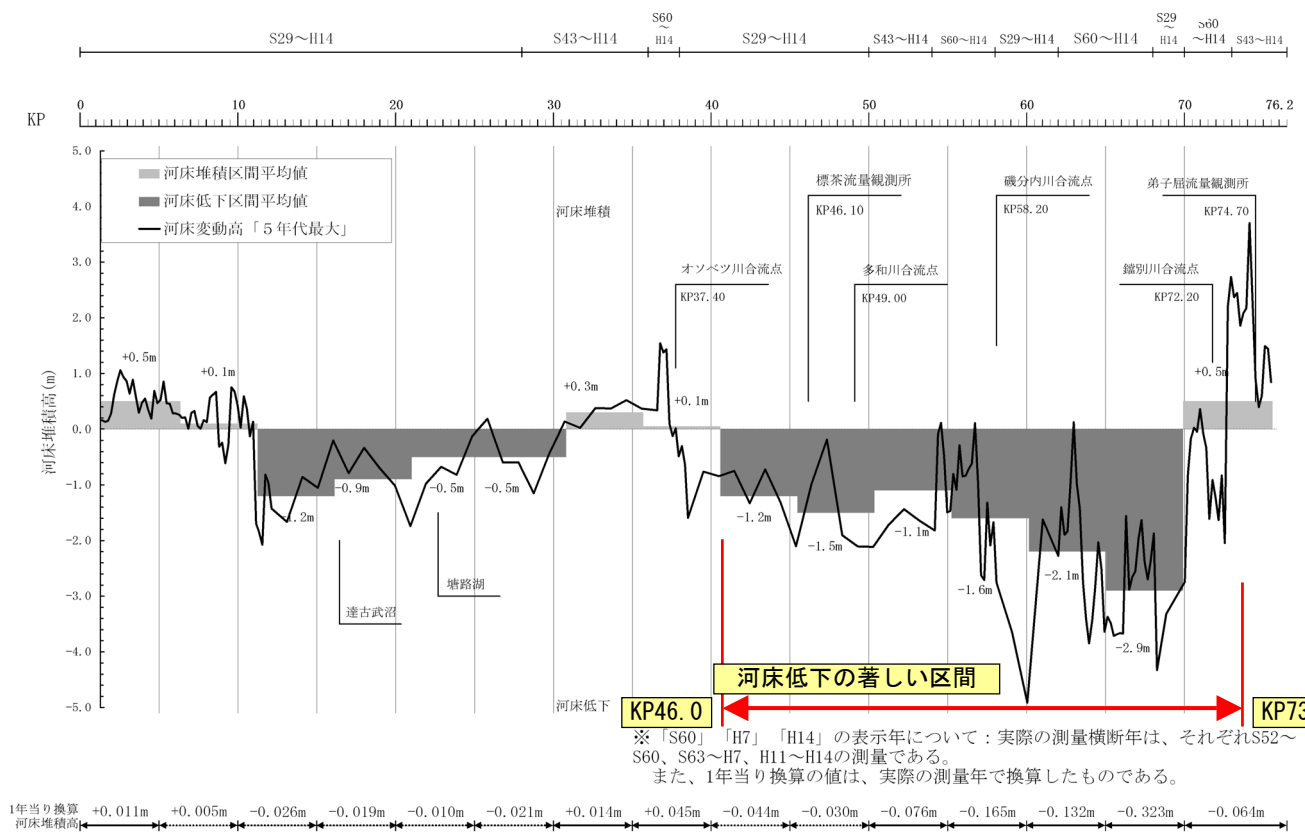


図 2-11 釧路川の河床変動状況(釧路川全区間、平均河床高)

(2) 河床低下の現状と問題点

河床低下を要因として、当該区間では以下のような問題が発生しています。

現 況	現状の問題点
<p>河岸安定化対策工の崩壊</p>  <p>KP69.0 左岸      KP68.6 左岸</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・河岸の不安定化</li> <li>・堤防決壊の危険性の増大</li> <li>・河岸からの土砂流出増大</li> </ul>
<p>橋脚基礎部の露出</p>  <p>計画河床高      計画河床高</p> <p>KP63.8 南弟子屈橋      KP59.0 釧路川橋</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・橋脚基礎の不安定化</li> <li>・洪水時や地震時などに橋脚が転倒する可能性の増大</li> <li>・橋梁の安全性低下</li> </ul>
<p>河岸の決壊</p>  <p>KP63.20 右岸      KP62.60 左岸</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・河岸浸食の進行</li> <li>・堤防決壊の危険性の増大</li> <li>・河岸からの土砂流出増大</li> <li>・河川環境として重要な河原の減少</li> </ul>
<p>支川合流部や樋門接続部の落差発生</p>  <p>KP58.40 磯分内川合流部      KP63.60 堀内樋門</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・水系としての連続性が遮断</li> <li>・魚類や水生生物の移動が困難になり生態系への影響が懸念</li> <li>・支川の河床低下の要因</li> </ul>